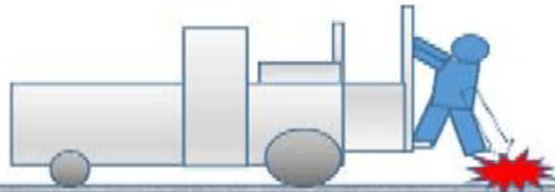
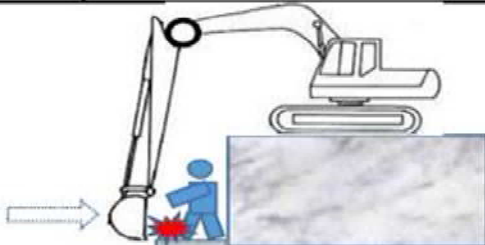
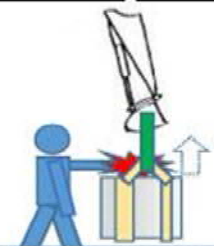



令和3年建設業災害事例①			
略図	ステップからの踏み外しによる墜落・転落		
			
発生月	作業内容	年齢	経験年数
1月	重機の移動	40代	19年
事故の型	起因物	休業見込	
墜落、転落	その他の建設機械等	30日	
災害状況			
<p>道路舗装工事にてアスファルトフィニッシャーを施工現場に移動するため、運転席に上がる際に、ステップが上がったままの状態であったが、そのステップに足をかけたところ、バランスを崩して後方へ転落し、地面に肘を打ちつけた。</p>			
再発防止対策			
<p>① アスファルトフィニッシャーへの乗り降りの際は、ステップを下げた状態にしてください。</p>			

令和3年建設業災害事例②			
略図	ドラグショベルとの接触		
			
発生月	作業内容	年齢	経験年数
3月	路側ブロック積	40代	18年
事故の型	起因物	休業見込	
激突され	掘削用機械	90日	
災害状況			
<p>路側ブロック積工にて、胴込コンクリートを打設する為、ドラグショベルを使用しコンクリートを入れたバケツから手作業で打設作業をしていたところ、ドラグショベルの運転者が運転席から立ち上がり作業確認をした際、作業服のポケットが操作レバーに引っ掛かりブームが作動したため被災者の足にバケツが激突した。当該作業において誘導員は配置されていた。</p>			
再発防止対策			
<p>① 作業の性質上、ドラグショベルの旋回範囲内に入るときは、誘導員の配置を行い、運転者、作業員との合図を事前に決め、誘導者の指揮のもと作業を進めてください。 ② ドラグショベルの運転者には、ポケットがないものまたは、操作レバーに引っ掛かりにくい作業服を着用させてください。</p>			

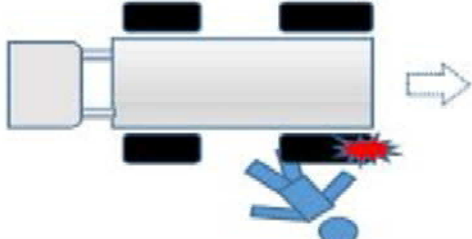
令和3年建設業災害事例③

略図	クレーン災害		
			
発生月	作業内容	年齢	経験年数
3月	土のう積	30代	3年
事故の型	起因物	休業見込	
はさまれ、巻き込まれ	玉掛用具	14日	
災害状況			
<p>移動式クレーン（ドラグショベルのクレーン使用時）にて大型土のうの吊り上げ作業中、大型土のうの吊り帯のねじれを直そうと左手を吊り金具に入れたため、吊り帯と吊り金具の間にはさまれた。</p>			
再発防止対策			
<p>① 吊り上げ時に、吊り帯のねじれなど玉掛用具の異常に気が付いたときは、荷を下ろして直してください。また、地切りをする際には、異常の有無を確認してから荷を吊り上げてください。</p> <p>② 吊り上げの合図をする際は、作業員が吊荷から離れたことを確認してから実施してください。</p>			

令和3年建設業災害事例④

略図	工具災害		
			
発生月	作業内容	年齢	経験年数
4月	位置出し	40代	24年
事故の型	起因物	休業見込	
飛来、落下	手工具	9日	
災害状況			
<p>倉庫の新築現場において、建物の位置を出す為、鉄の杭（40cm）を左手で支えながら右手で鉄製のハンマーで打ち込んでいた所、叩いた鉄の杭の頭が欠け、その破片が右足の太腿に刺さった。</p>			
再発防止対策			
<p>① 使用する材料（鉄の杭）や手工具（鉄製のハンマー）については、使用する前に点検を行い、傷やサビ等が無いことを確認してから使用するようになしてください。</p>			

令和3年建設業災害事例⑤

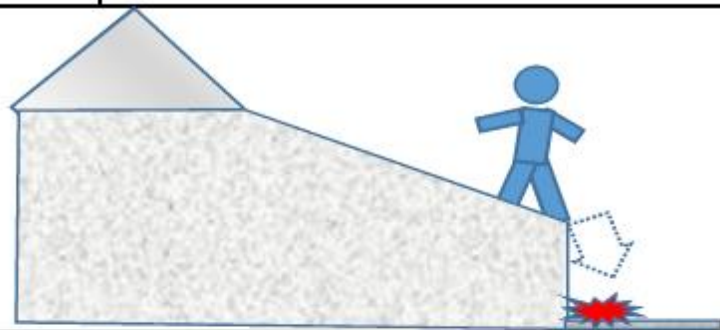
略図	ホイールローダー（車両系建設機械）との接触		
			
発生月	作業内容	年齢	経験年数
6月	転圧	60代	5年
事故の型	起因物		休業見込
激突され	整地・運搬・積込み用機械		60日
災害状況			
<p>民家の駐車場舗装工事において、転圧機を用いて転圧作業をしていたところ、敷均しのためバックしてきた、ホイールローダーに接触し、転倒した際に左足首付近をホイールローダーの後輪に踏まれた。</p>			
再発防止対策			
<p>① ホイールローダー等の車両系建設機械を使用する際は、作業前の打ち合わせ等の際に接触のおそれがないか確認してください。</p> <p>② ホイールローダー等の車両系建設機械を後退させるときに運転者の死角に他の作業員が立ち入ることがないことを確実に行ってください。</p> <p>③ ホイールローダー等の車両系建設機械を使用する作業においては、誘導者を配置し、誘導者に車両系建設機械の運転者及び作業員への合図を行わせてください。</p>			

令和3年建設業災害事例⑥

略図	材料にはさまれる		
			
発生月	作業内容	年齢	経験年数
9月	ボルト締付	10代	2年
事故の型	起因物		休業見込
はさまれ、巻き込まれ	金属材料		56日
災害状況			
<p>建築工事現場において、ベースプレートとコルゲートをボルトで締結するにあたり、被災者は室内側からスパナで押さえていたが、コルゲートとベースプレートの隙間に手をついてしまったところへ、外側から別の作業員がボルトを締めつけたため、指がはさまれた。</p>			
再発防止対策			
<p>① 複数人でボルトを締付ける作業を行う際は、作業手順を定め、ボルトを押さえるほうが、ベースプレート等の間に指が入っていないことを確認してから、合図を行い、合図を受けてからボルトを締付けてください。</p>			

令和3年建設業災害事例⑦

略図	構築物端部からの転落
----	------------



発生月	作業内容	年齢	経験年数
11月	法面移動	30代	19年
事故の型	起因物		休業見込
墜落、転落	建築物、構築物		60日

災害状況

砂防工事現場にて2段目法枠水抜きモルタル上で単管杭を取るために2m横へ移動しようとしたところ、足を踏み外し85cm下の1段目水抜きモルタル上へ転落し、左手首と左足首を骨折した。

再発防止対策

- ① 通路端部からの転落を防止するため、転落防止措置を講ずる等により、安全な通路を確保してください。
- ② 通路等の構造又は作業の状態に応じて、スパイク付き長靴等の適当な履物を定め、当該履物を使用させてください。

令和3年建設業災害事例⑧

略図	ダンプのゲートにはさまれる
----	---------------



発生月	作業内容	年齢	経験年数
11月	通行	60代	15年
事故の型	起因物	休業見込	
はさまれ、巻き込まれ	トラック	60日	

災害状況

フラットゲートダンプの運転手から伝票を受け取るため、フラットゲートダンプ横を後ろから通る際に、通路の幅が狭かったため、荷台に左手を掛けたところ、リアのゲートが戻ってきて荷台との間に左手指をはさまれ負傷した。

再発防止対策

- ① 作業通路等は作業員が容易に通れる通路幅を確保するなど、安全な通路を確保してください。
- ② フラットゲートダンプのゲートが閉まったことを確認してから、ダンプに近づいてください。